

1. 漁場環境調査研究費

1) 水産増養殖環境に関する調査指導

太田豊三・森田 尚・二宮浩司

【背景・ねらい】水産増養殖環境に関わる調査・指導、水生生物の異常斃死等の原因調査と対策指導を行い、水産技術の普及指導と漁場環境保全を図る。

【成果の内容・特徴】調査指導の内容から、主に①養魚用水の適否診断、②水処理技術の検討と提言、③水産生物の異常斃死原因調査、④増養殖に関する漁場環境調査、⑤河川・琵琶湖の漁場環境に関する既往資料文献による指導、研修等に分け件数を示した。（一部重複するものあり）

①養魚用水の適否診断：13件（内訳 アユ－9件、コイ等－4件）

②水処理技術の検討と提言：7件

③水産生物の異常斃死原因調査：11件（コイ等で9件あり、何らかの排水による斃死、揚水ポンプの異常による窒素ガス病等に起因するもの、不明）

④増養殖に関する漁場環境調査：4件

⑤河川・琵琶湖の漁場環境に関する既往資料、文献等による指導、研修等その他環境に関わるもの：随時実施

【成果の活用面・留意点】各種の事例を集約することにより、これからの水産増養殖の振興と漁場環境保全を図るための基礎資料とする。